

パン、菓子製造業における建築物、構築物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	20～21	3号ライン2階バケット付近から原料を取りに行く際に、4号ラインロングコンベア架台付近の柱につまずき転倒し、架台下部のアングルに右足くるぶしをぶつけて負傷した。	42	300～499
2	8～9	入社後制服に着替え、エアシャワー室に入りドアを閉めようとしたところ急いでいたため、勢い余って自分の右手中指で挟んでしまい、打撲し負傷したものである。	31	100～299
4	17～18	仕分け室ドライバー出入口で段差を踏み外し、右足をついた時に前のめりになり、右膝で右胸下を強打し、右肋軟骨を損傷した。	49	300～499
4	15～16	主担当は出荷場であるが、当日は他部署メレンゲ作業応援をしていた。作業終了後に本来の部署に帰る際、水分補給の為本来通らない経路（メレンゲ室→オープン前→充填室→仕込み室→サニタリー）を通ったが、仕込み室が清掃後の為床が濡れており、誤って滑り転倒してしまった。その際に右肩を床に打ちつけ、腱が引っぱられて内出血をおこした。	37	50～99
4	10～11	製造三課菓子パン七係の洗い場で、長靴を履いて生地取り箱を洗浄した後、後方の置き場に両手で箱を持ち置くときに、被災者が予め床面R部分の汚れを浮き出さず目的で洗剤をつけていた床面R部分に右足を踏み込み、前方に滑り転倒した。その際に洗い場のフレームに右膝を強打した。	59	500～999
10	17～	生産ライン稼働準備のため、移動していた際窒素トンネルの冷気がいつもより強く、床面が凍結しており、滑って転倒し、右手をついた際、右手首を骨折した。	68	100～

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)